

沖縄県民とともに **欠陥機オスプレイに** **レッドカードを!**



沖縄県民、日本国民の命より
アメリカの要求を優先

ゆるせません!!

■国民の7割も反対

9月9日、沖縄県で米海兵隊の欠陥機オスプレイの配備に反対する「県民大会」が開かれ、復帰後最大規模となる10万3千人が参加。怒りのレッドカードで染まりました。全国各地でも反対行動が広がり、7割の国民が反対しています。

■欠陥機を人口密集地に。全国で低空飛行

オスプレイは、すでに8回墜落し30人の乗組員が死亡。4月と6月にも墜落し、9月にも緊急着陸しました。開発にかかわった専門家もその飛行は「無謀行為」「無責任」とさえ言っています。こんな欠陥機を人口密集地のど真ん中の「世界一危険な」普天間基地に配備し、全国で低空飛行訓練をすることに反対するのは当然です。

■日本を属国にする安保条約は破棄を

それなのに野田首相は、「(安保条約上)米政府にどうしろ、こうしろという話ではない」と、アメリカいなりでこれを押しつけようとしています。「米国の属国か」と怒りが爆発するのは当然です。国民の命を守るため、オスプレイの配備をくいとめましょう。そして、国民の命よりアメリカの要求を優先する安保条約を破棄しましょう。